

平成29年度 第2回 練馬区区政改革推進会議

練馬区におけるみどりの現状と課題

平成29年9月26日

練馬区 環境部 みどり推進課

- 1 みどりの現状
- 2 みどりの取組
- 3 みどりの課題

1 みどりの 現状

練馬区のみどり



1 みどりの 現状

みどりの多機能性

憩いの森と農地の景観



景観

散策や休憩を通じて
人々にやすらぎを
もたらします

清水山の森の
カタクリ群落



生物多様性

生きもののすみかや
移動経路となり
多様な生命を育みます

環境保全

ヒートアイランド現象や
大気汚染などの
改善をはかります

レクリエーション

身近な遊び場や
健康増進の場として
寄与します



緑陰をもたらす街路樹



こどもの森

コミュニティ形成

花壇づくりなど様々な活動
を通じて人々の交流を
推進します

防災

避難場所や
延焼防止などに
寄与します



区民が管理する花壇

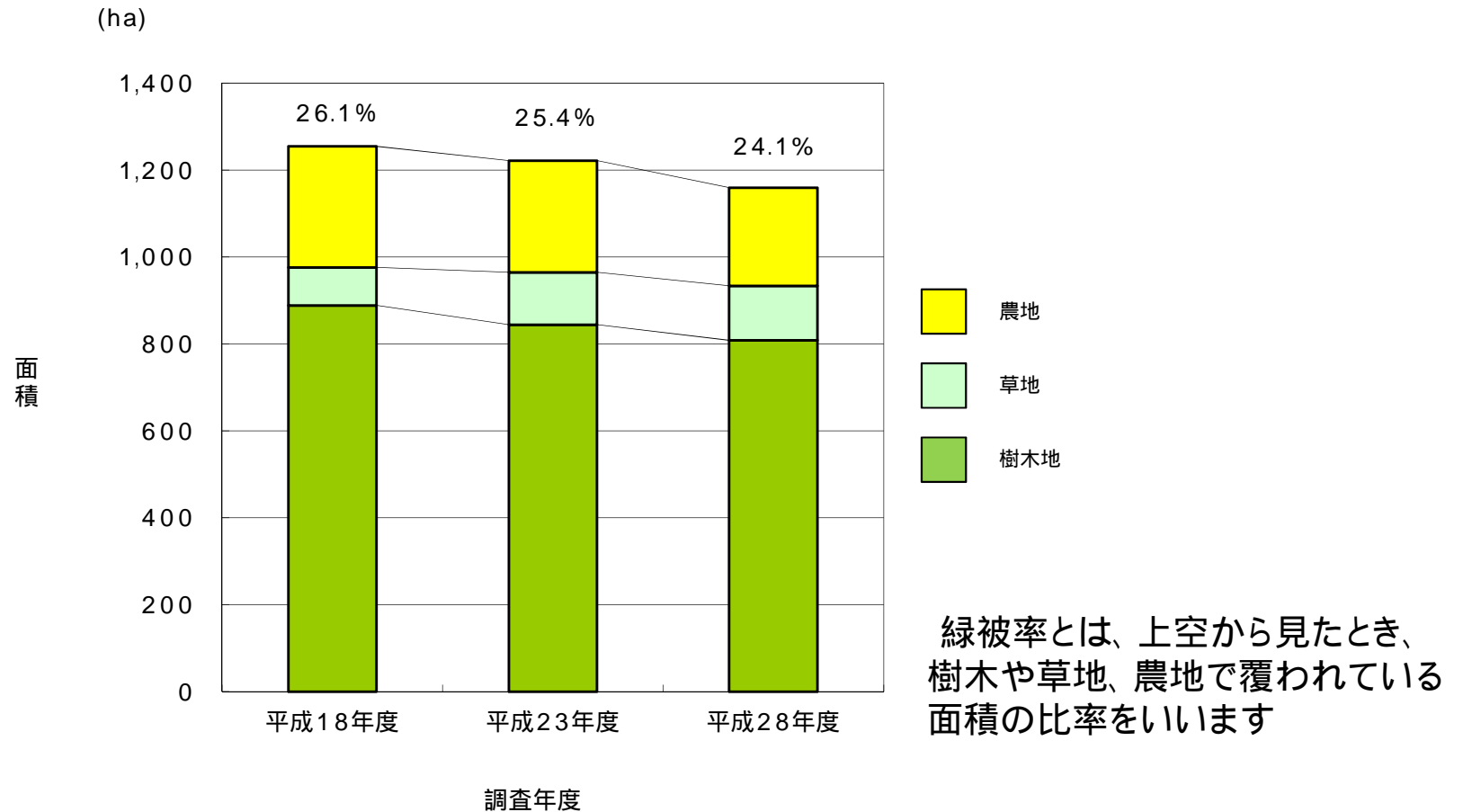
みどりは、存在するだけで多様な機能
を發揮し、さらに、活用を通して
安全で健康な生活に貢献します



中村かしわ公園

1 みどりの 現状

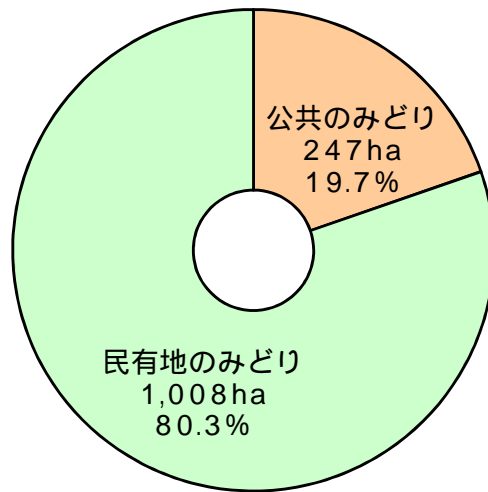
緑被率・緑被面積の推移



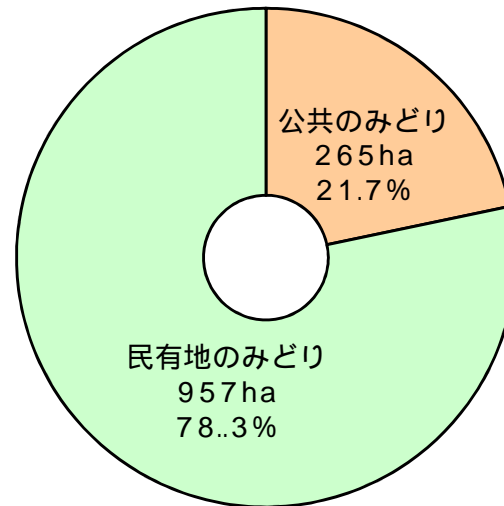
みどりの総量は、減り続けている

1 みどりの 現状

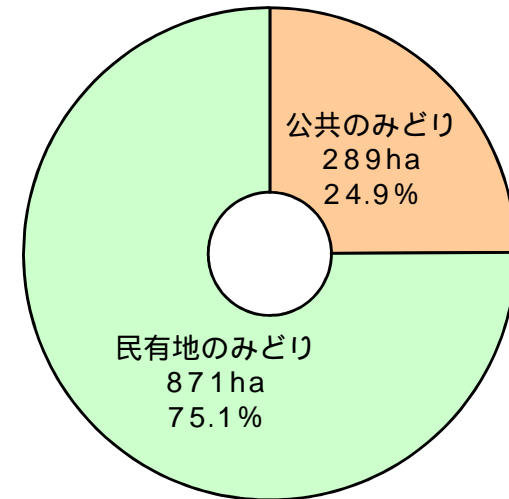
緑被率の内訳の推移



26.1%
平成18年度



25.4%
平成23年度



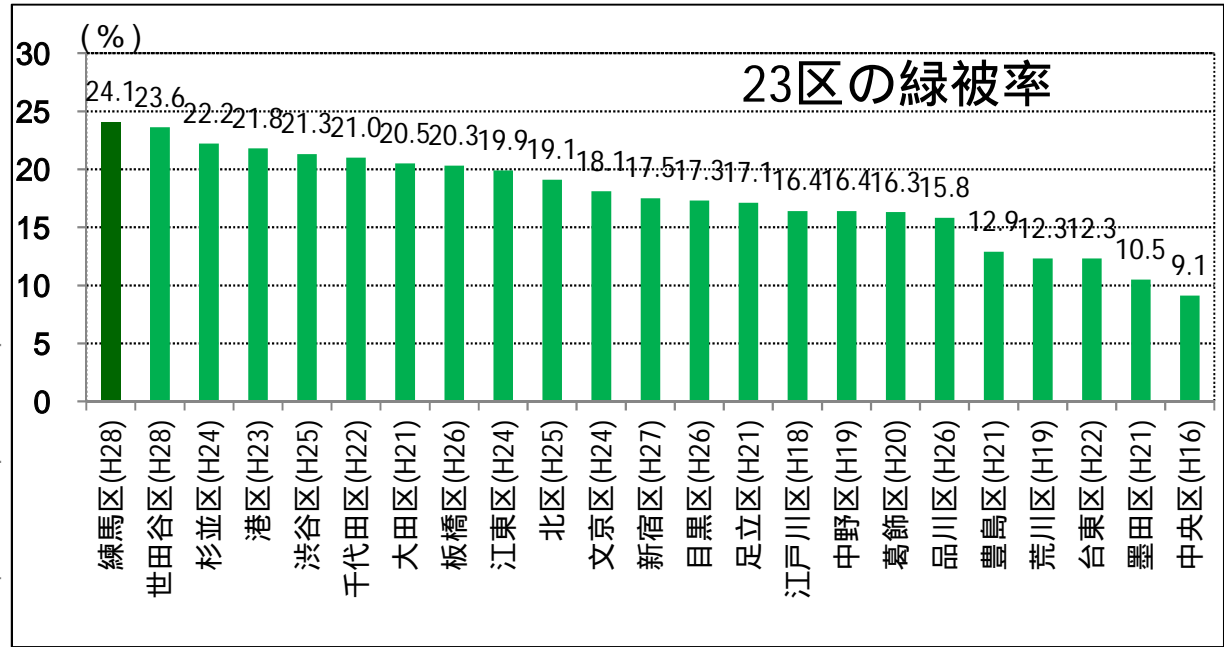
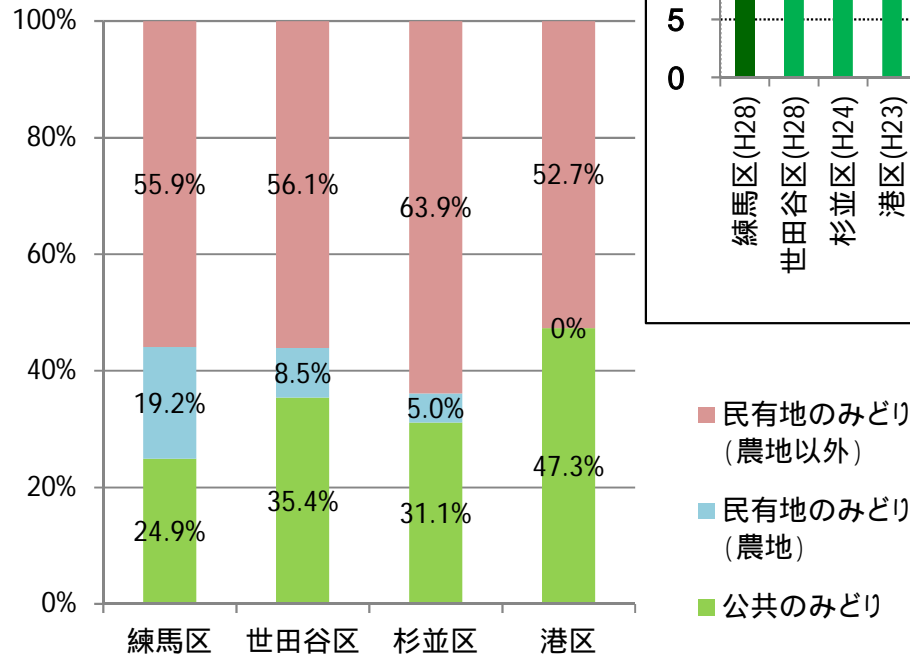
24.1%
平成28年度

公共のみどりは増え、私有地のみどりが減っている
現在、みどりの4分の3は、私有地のみどりである

1 みどりの現状

他区との比較

上位4区の緑被面積内訳



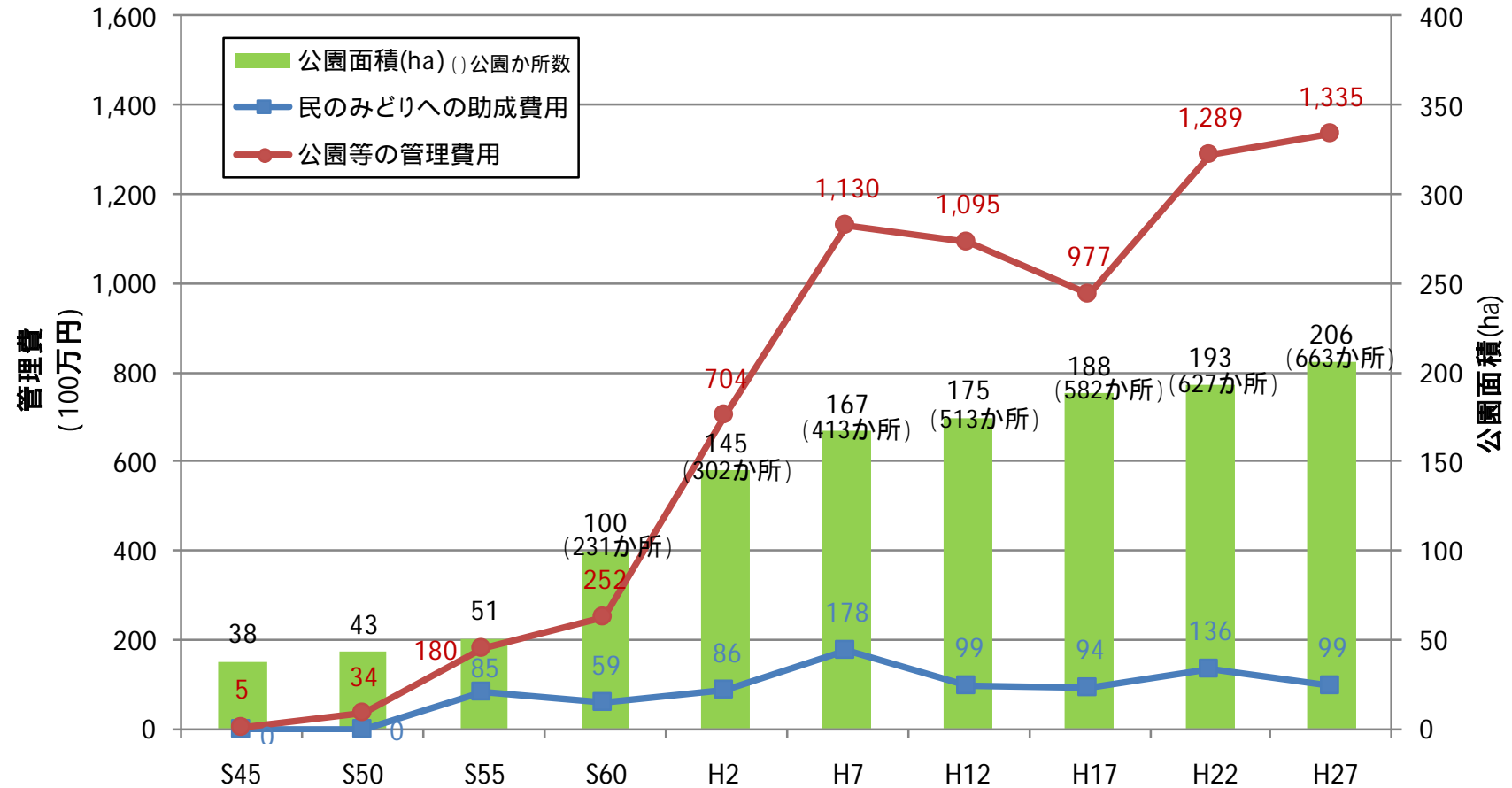
緑被率とは、上空から見たとき、樹木や草地、農地で覆われている面積の比率をいいます

各区の調査年次は異なります

練馬区は23区で一番みどりの量が多く、
民有地のみどりの量が多いことが特徴

1 みどりの現状

公園面積と管理費の推移



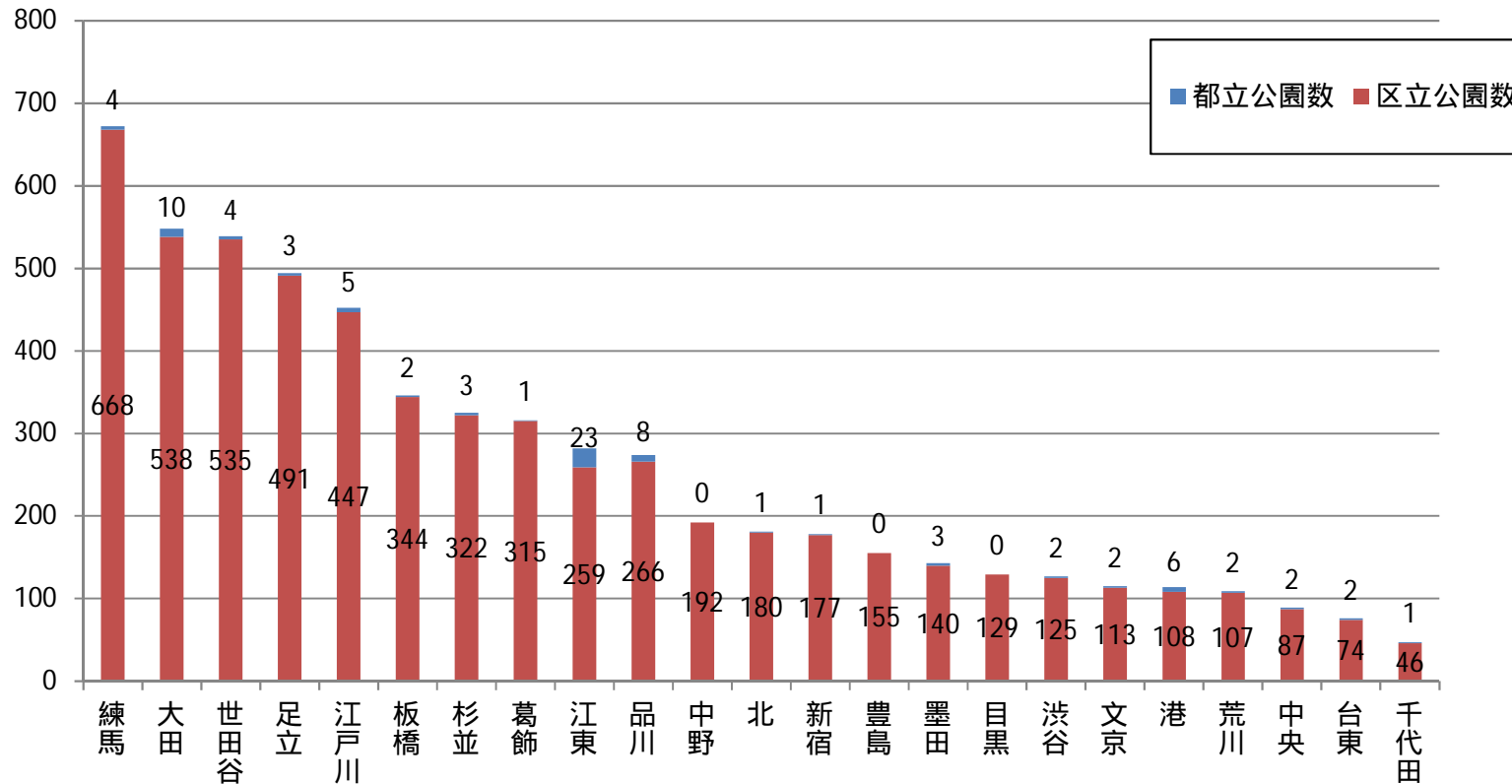
公園の整備は進んでいるが、同時に管理費も増加している

1 みどりの 現状

公園か所数の他区との比較

各区の公園数

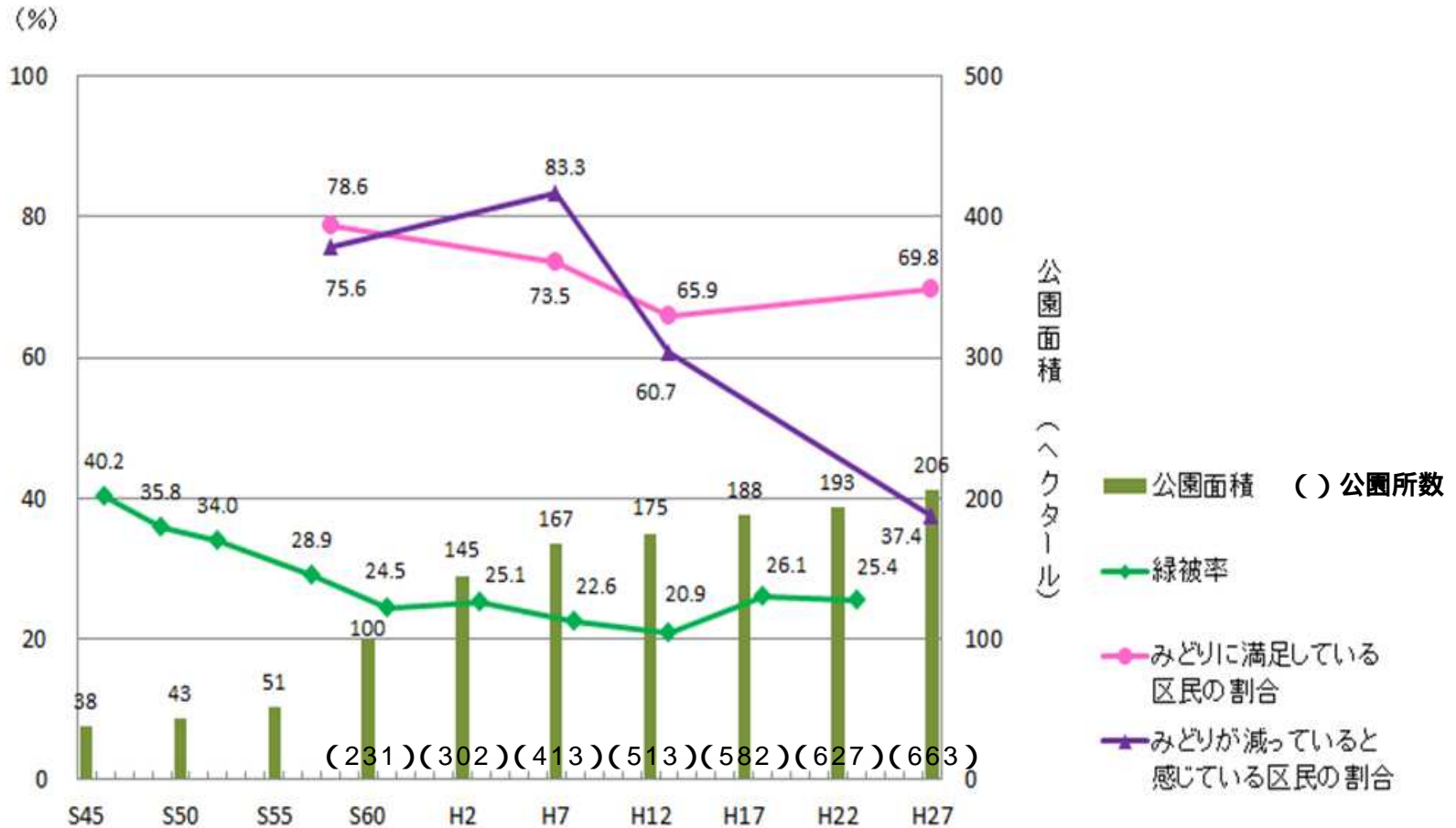
(平成28年4月1日現在)



練馬区の公園数は23区で一番多い
区で管理している公園数も23区で一番多い

1 みどりの現状

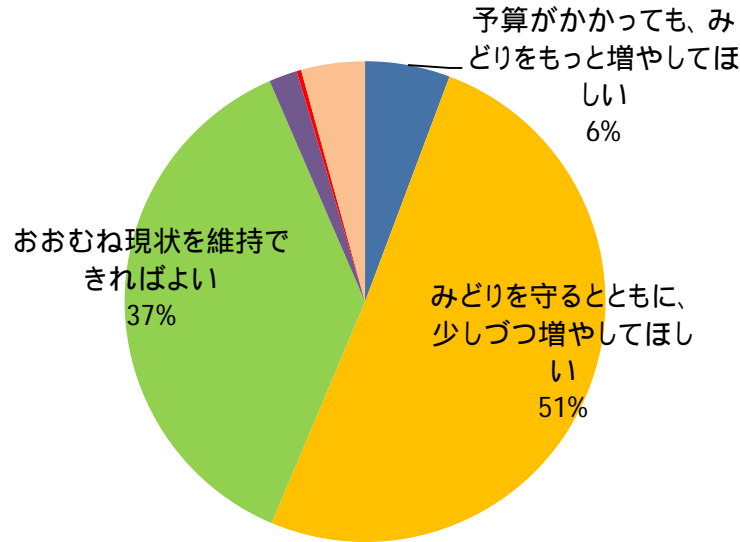
緑被率と区民意識



みどりに対する満足度や印象は、緑被率だけが影響する訳ではない

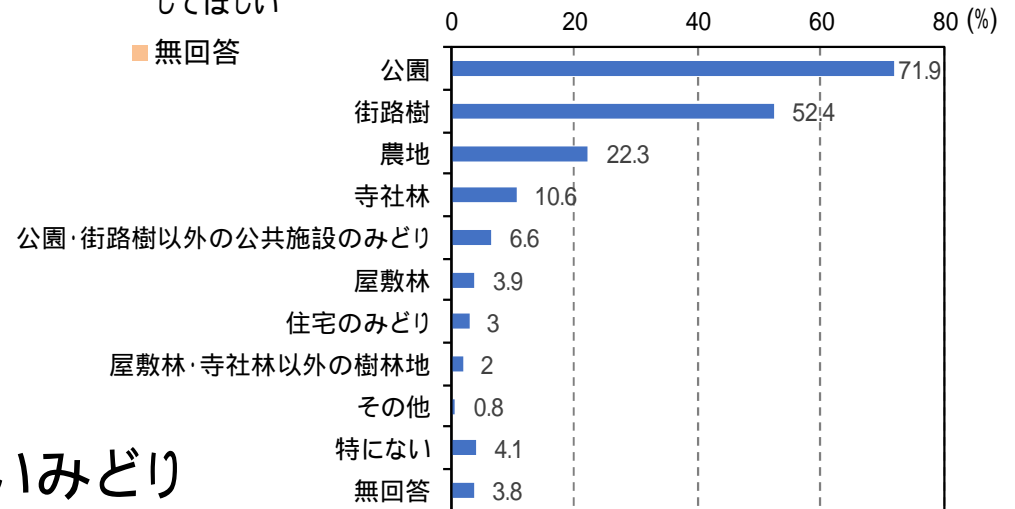
1 みどりの現状

みどりの評価 (H27・28区民意識意向調査)



みどりに対する考え

- 予算がかかっても、みどりをもっと増やしてほしい
- みどりを守るとともに、少しずつ増やしてほしい
- おおむね現状を維持できればよい
- 迷惑な面もあるのですが、少しは減ってもよい
- 迷惑な面等もあるので、積極的に減らしてほしい
- 無回答



みどりを増やすもしくは、現状維持を望む区民が約95%いる
公園や街路樹などの公共のみどりに対する評価が高く
屋敷林や宅地のみどりに対する認知度は低い

2 みどりの 取組

これまでの主な取組

公共のみどり

特色ある公園整備

こどもの森、ローズガーデン他



都市インフラ整備やまちづくり事業でのみどりの創出

美術の森、土支田地区、北町地区の公園等



管理向上

剪定や工事の事前周知の徹底

ねりまちレポーターを活用した迅速な管理

街路樹の健全度診断に基づく更新

2 みどりの 取組

これまでの主な取組

民有地のみどり

樹林地の保全

樹林地調査をふまえ
都市計画制度を適用



地域ぐるみの緑化推進

みどりのアドバイザーの派遣



ガーデニングコンテスト

70周年記念事業



2 みどりの 取組

これまでの主な取組

区民との協働

みどりの区民会議

みどりを守り育てるための方策を
区民参加で考えるため、平成28年
12月から開催



自主管理公園・花壇の拡大

子ども向け体験事業の拡大



こどもの森

カブトムシの森

中里郷土の森

白子川生きもの調査

2 みどりの 取組

みどりの区民会議



→ こんな時、どうしよう？
どんな対応をすることにしよう？

みどりに愛着を持っている区民は多いが、落ち葉や日照などの課題もあり、みどりの管理が負担となっているケースもある。

豊かなみどりを将来へ引き継ぐためには、区民とともに育てる必要がある。多くの区民が参加しやすい仕組みを区民とともに考えるために、みどりの区民会議を設置。

みなさんで一緒に考えてみませんか？



→ これでよかったのかな...
他にどんな対応があったのだろうか？

2 みどりの 取組

みどりの区民会議

地域のみどりを地域で守り育てる新しい協働や管理のあり方、仕組みを、
区へ提案するための会議。様々な立場の区民26名からなる。
平成28年12月から、これまで5回開催。



区だけでは
画一的な管理
になってしまう



苦情対応する
と新たな苦情
を生むことも



ボランティアを高齡
者の健康や収入
にもつなげたい

2 みどりの 取組

みどりの区民会議



樹木の剪定を
よりよくし、質の
高いみどりに
しよう

【提案例】

公園・道路ごとのガ
イドラインづくり
区民向け剪定講
座

落ち葉や剪定枝
を練馬の宝に
しよう

【提案例】

雨樋掃除ボランティア
区民会議落ち葉
対策チーム

公園や憩いの森
等をもっと自由
に使えるように
しよう

【提案例】

公園プチリノベーション
公募制度
ポイント制ボランティア

お庭や屋敷林、
農地を地域の共
有財産として
育てて守ろう

【提案例】

ご近所版みどりの
区民会議
みどりの土地の
マッチング



3 みどりの課題



これまでの目標、緑被率30%は達成困難

- みどりの総量だけを目標として施策を進めていくのか
- 民有地のみどりの保全・創出をどのように進めるのか



区民のみどりに対する満足度の向上・維持

- 区の魅力であるみどりを楽しむ場所・機会は充分あるのか



場に応じたきめ細やかな管理が必要

- これまでの管理方法でよいのか
- 管理の目標像を区民と共有できているか



豊かなみどりを
実感できる暮らしを
次世代へ伝えたい

